## タヌマシステム基本更新票 項目説明

使用目的 システム基本(在庫場所や扱便等)への新登録及び、登録済内容の変更を行う時、コンピュータへの 入力原始票として使用する。

		Ř		タヌ	マシステム	基	本更新票			1	NO III
					(申請日 至	¥	月 日)				
*											
パラ	メータID		デー	-タコ-	-ド番号						
名称	カナ			: :				:	! ! !	: :	
名称	漢字			: :							
		$\neg$	1 1 1				1 1 1	<u> </u>		<del>                                      </del>	
備	考	$\overline{}$	1 1 1	1	1 1 1	_					
(変	更項目			<u> </u>		)	入力	£D	P	個長 担	B 当印 起票印
								Ť	T		
							1 1	- 1			
<b>※</b> /	ペラメータID表		_								
ID	データ種類	ID	データ種類	ID	データ種類	ID	データ種類	ID	データ種類	ğ ID	データ種類
ID 01	データ種類 売上区分	11		21	工程	31	銀行		データ種類荷 姿	ij ID	データ種類
ID 01 02	データ種類 売上区分 仕入区分	11 12		21 22	工程形状	31 32	銀行会社			Д ID	データ種類
01 02 03	データ種類 売上区分 仕入区分 出庫区分	11 12 13		21 22 23	工程 形状 地区	31 32 33	銀行会社記入元			Į ID	データ種類
ID 01 02	データ種類 売上区分 仕入区分 出庫区分 入庫区分	11 12		21 22 23 24	工程形状	31 32	銀行会社			Į ID	データ種類
ID 01 02 03 04 05	データ種類 売上区分 仕入区分 出庫区分 入庫区分	11 12 13 14		21 22 23 24	工程形状地区製造部署	31 32 33 34	銀行会社記入元製造場所			Į ID	データ種類
ID 01 02 03 04 05 06	データ種類 売上区分 仕入区分 出庫区分 入庫区分	11 12 13 14 15		21 22 23 24 25	工程形状地区製造部署製造部門	31 32 33 34 35	銀行会社記入元製造場所			頂 ID	データ種類
ID 01 02 03 04 05 06	データ種類 売上区分 仕入区分 出庫区分 入庫区分 金 種 手形種類	11 12 13 14 15		21 22 23 24 25 26	工程 形状 地区 製造部署 製造部門 在庫場所	31 32 33 34 35 36	銀行会社 記入元製造場所 勘定科目			ξ ID	データ種類
ID 01 02 03 04 05 06 07 08	データ種類 売上区分 仕入区分 出庫区分 入庫区分 金 種 手形種類 製品勘定区分	11 12 13 14 15 16		21 22 23 24 25 26 27 28	工程形状地区製造部署製造部門在庫場所部署	31 32 33 34 35 36	銀行会社 記入元製造場所 勘定科目 保管			ID	データ種類

- 1. 印は記入必須、 印は必要に応じて記入すること。
- 2. 登録の場合は登録に、変更の場合は変更に、削除の場合は削除に 印をつけて、変更項目を必ず記入すること。

No	項目名	登録	変更	削除	記入要領
	更新票				アイティエスが受付順に期を通しての連番を付与する。
	入力種別				起票した更新票の種類が、新規登録・変更・削除のいず
	ノベノコリ主がり				れに当たるのか、該当項目をで囲む。
	申請日				起票者が起票を行った年月日を西暦で記入する。
	パラメータID				対象のパラメータを「パラメータID表」中から選んで記
					入する。
	データコード番号				新規登録については、アイティエスで記入する。
					変更・削除の場合は、起票者が現行コードを記入する。
	名称 カナ				データのカナを記入する。26 文字以内に納める事。
	名称 漢字				データの漢字を記入する。13 文字以内に納める事。
	備考				何かコメントがあれば記入する。
	変更項目				2 の入力種別で"2"の変更を で囲んだ場合、どの項
	交叉切口				目を変更するのか変更する項目を記入する。
	入力印				コンピュータ入力者が押印する。
	所属長				所属長が確認印を押す。
	担当印				担当者が確認印を押す。
	起票印				起票者が押印する。